カストマトレーニングコースのご案内

2010年11月～2011年4月

カストマトレーニングコースのご案内

アジレント・テクノロジー株式会社では、マイクロアレイ、ガスクロマトグラフ、ガスクロマトグラフ質量分析計、高速液体クロマトグラフ、誘導結合プラズマ質量分析計（ICP-MS）等の各種分析機器のカストマトレーニングを開催しております。

各種分析機器の操作方法についてのトレーニングは少人数制で、機器の基本的な操作方法からメンテナンスまでの、日頃の仕事に直結した実習中心の内容となっております。機器導入の際のトレーニング、担当者が交代されたときの引き継ぎ、新人教育等、短期間に機器の操作方法を習得する必要がある時に最適なコース内容です。

さらに、クロマトグラフィーの基礎や理論について学ぶ「高速液体クロマトグラフィーの基礎」、「キャピラリーカラム / ガスクロマトグラフィーの基礎」、「ガスクロマトグラフィー質量分析計の基礎」等、操作方法のみではなく、分析機器一般に関してのトレーニングコースも設けております。分析に関わっている皆様に是非受講して頂けるよう、お待ち申しております。

本冊子では 2010 年 11 月から 2011 年 4 月までの各種トレーニングコースのご案内をさせて頂いております。

アジレント・テクノロジー株式会社
トレーニングセンター長

お客様各位

2010 年 11 月
アジレント・テクノロジー株式会社
カストマトレーニングセンター

トレーニングに関するお問い合わせ先につきまして

弊社は、2010 年 11 月をもちまして、バリアンの事業の統合を完了いたしました。
今後、カストマトレーニングに関するお問い合わせは、旧バリアン製品もアジレント・テクノロジーの製品と同じ、下記の問い合わせ先窓口でお受けいたします。
また、バリアンで行われていました、ユーザースクールは、2011 年 3 月までは、従来と同じ内容で、アジレント・テクノロジー芝浦オフィス（旧バリアン　芝浦オフィス）にて実施されます。
4 月以降につきましては、次年度に向け、また新たな形でトレーニングコースを企画していく予定です。お客様にはご迷惑、ご不便をおかけしないよう最善の努力をする所存ですので、尚一層のご厚情を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アジレント・テクノロジーのトレーニング関係連絡先
アジレント・テクノロジー株式会社
〒192-8510　東京都八王子市高倉町 9-1
TEL：0120-477-111（フリーダイヤル）
E-mail：email_japan@agilent.com
http://www.agilent.com/chem/jp

旧バリアンのユーザースクール実施場所（2011 年 3 月まで）
アジレント・テクノロジー株式会社　芝浦オフィス
〒108-0023　東京都港区芝浦 4-16-36 住友芝浦ビル

なお、統合に関する最新情報はホームページに掲載しておりますので、併せてご覧ください。

よろしくお願い申し上げます。

目　次

Agilent DNA マイクロアレイ 遺伝子発現プロトコル操作実習

コースコード：BIO21（八王子）定員：8名　9：30〜18：00

日　　程：2日間
受 講 料：145,000円（消費税別）　型名：R1087A

1. 概要

本トレーニングは、Agilent DNA マイクロアレイを用いた遺伝子発現解析プロトコルの操作を行います。RNA の品質チェック、リニア増幅＆蛍光ラベル化、ハイブリダイゼーション、スキャナでのデータ読み取りおよびデータの数値化についての実習を行います。

2. 対象者

Agilent オリゴ DNA マイクロアレイキットご購入の方

3. 使用装置

Agilent DNA マイクロアレイスキャナ
Agilent 2100 バイオアナライザ

4. トレーニングの内容

＜1日目＞
1. リニア増幅＆蛍光ラベル化
2. 増幅 cRNA のチェック（NanoDrop およびバイオアナライザ）
3. ハイブリダイゼーション

＜2日目＞
1. 洗浄、乾燥
2. スキャナを使ったデータ読み取り
3. 画像の数値化

5. 開催会場

・八王子

※ 開催日程はホームページをご覧ください。
www.agilent.com/chem/jp
（トレーニング / イベント / e-セミナー）→（トレーニングコースのご案内）→「トレーニングコース詳細」から該当コースを選択

★受講上の注意事項：
※ アジレント社のオリゴ DNA マイクロアレイキット（遺伝子発現アレイ）をご購入いただいたお客様（一名様）に限り、無償でご参加いただけます。
※ お申し込みの際はマイクロアレイのバーコードをご記入下さい。
※ 申込は先着順です。定員になり次第、締め切らせていただきます。
※ 終了時間は 18:00 近くになります。長時間のトレーニングになりますがご了承ください。
※ 当日は、使い捨ての白衣を支給いたします。
※ 受講時は、筆記用具･決定通知書をご持参ください。

Agilent DNA マイクロアレイ Genomicsプロトコル操作実習

コースコード：BIO41（八王子）定員：4名　9：30〜18：00

日　　程：2日間
受 講 料：195,000円（消費税別）　型名：H2620A/004

1. 概要

本トレーニングは、Agilent DNA マイクロアレイを用いたアレイ CGH（aCGH）法のプロトコル操作実習コースです。ゲノム DNA の蛍光ラベル化、ハイブリダイゼーション、スキャナでのデータ読み取り、画像の数値化、簡易的なデータ解析についての実習を行います。

2. 対象者

Agilent オリゴ DNA マイクロアレイキット（CGH アレイ）ご購入の方

3. 使用装置

Agilent DNA マイクロアレイスキャナ

4. トレーニングの内容

＜1日目＞
1. ゲノム DNA の蛍光ラベル化
2. ラベル化 DNA のチェック（UV，NanoDrop）
3. ハイブリダイゼーション

＜2日目＞
1. 洗浄、乾燥
2. スキャナを使ったデータ読み取り
3. 画像の数値化、簡易的なデータ解析

5. 開催会場

・八王子

※ 開催日程はホームページをご覧ください。
www.agilent.com/chem/jp
（トレーニング / イベント / e-セミナー）→（トレーニングコースのご案内）→「トレーニングコース詳細」から該当コースを選択

★受講上の注意事項：
※ アジレント社のオリゴ DNA マイクロアレイキット（CGH アレイ）をご購入いただいたお客様（一名様）に限り、無償でご参加いただけます。
※ 申込は先着順です。定員になり次第、締め切らせていただきます。
※ 終了時間は 18:00 近くになります。長時間のトレーニングになりますがご了承ください。
※ 当日は、使い捨ての白衣を支給いたします。
※ 受講時は、筆記用具･決定通知書をご持参ください。

Agilent DNA マイクロアレイ miRNAプロトコル操作実習

コースコード： BIO61（八王子） 定員：8名　10：00～16：00

日　　程： 2日間
受 講 料： 150,000円（消費税別）　型名：H2620A/011

1. 概要

本トレーニングは、Agilent DNA マイクロアレイを用いた miRNA 発現解析プロトコルの操作実習コースです。Total RNA からの miRNA 蛍光ラベル化、ハイブリダイゼーション、スキャナでのデータ読み取りおよび画像の数値化、簡易的なデータ解析についての実習を行います。

2. 対象者

Agilent オリゴ DNA マイクロアレイキット（miRNA アレイ）ご購入の方

3. 使用装置

Agilent DNA マイクロアレイスキャナ

4. トレーニングの内容

＜1日目＞
1．Total RNA からの miRNA 蛍光ラベル化
2．ハイブリダイゼーション
＜2日目＞
1．洗浄、乾燥
2．スキャナを使ったデータ読み取り
3．画像の数値化、簡易的なデータ解析

5. 開催会場

・八王子
※ 開催日程はホームページをご覧ください。
www.agilent.com/chem/jp
（トレーニング / イベント / e-セミナー）→（トレーニングコースのご案内）→「トレーニングコース詳細」から該当コースを選択

★受講上の注意事項：
※ アジレント社のオリゴ DNAmiRNA マイクロアレイキットをご購入いただいたお客様（一名様）に限り、無償でご参加いただけます。
※ 申込は先着順です。定員になり次第、締め切らせていただきます。
※ 当日は、使い捨ての白衣を支給いたします。
※ 受講時は、筆記用具･決定通知書をご持参ください。

Agilent 6890/7890 ガスクロマトグラフ関連カストマトレーニングコース

6890/7890ガスクロマトグラフをお使いのお客様を対象したコースの関係は以下のようになっております。各コースの受講は全て有料となっております。詳細は各ページをご覧ください。

【Agilent 6890/7890 ガスクロマトグラフ　カリキュラムパス】

装置据付時のカストマエンジニアによる操作方法ご説明

キャピラリーカラム / ガスクロマトグラフィーの基礎（1日間）
会場：八王子

Agilent 6890/7890 ケミステーション オペレーション基礎（3日間）
会場：横浜・大阪・福岡

Agilent 7890/ケミステーション オペレーション基礎

コースコード：GCA1（横浜） 定員：9名 9：30～17：00
GCA2（大阪） 定員：6名 9：30～17：00
GCA3（福岡） 定員：4名 10：00～17：30

日　程：3日間
受講料：90,000円（消費税別） 型名：H5926A

1. 概要
7890/ ケミステーションシステムの基礎的な操作方法及び、検出器として FID を用いたキャピラリーカラムの注入法について、実習を通して学習します。

2. 対象者
7890 でキャピラリーカラムを使用される方にお勧めします。実習は、下記装置を使用して行います。初めて装置を操作される場合は、事前に取扱説明書を一読されることをお勧めします。

注意）12 ページの ソフトウェアバージョンの確認方法 にて、ソフトウェアのバージョンをご確認の上、お申し込み下さい。（お申し込み受付の際には、OS の種類と共に、ご使用のソフトウェアのバージョンをお伺い致します。）

3. 使用装置
7890 ガスクロマトグラフ
　注入口…スプリット / スプリットレス
　検出器…水素炎イオン化検出器（FID）
7890 用オートサンプラ
7890 用 GC ケミステーション
日本語版ケミステーションのみの対応となります。

4. トレーニングの内容
＜ 1 日目＞
1. ガスクロマトグラフィーについて
2. 7890 の概要
3. ケミステーションの操作
4. キャピラリーカラムの取り付け
5. スプリット注入法

＜ 2 日目＞
1. スプリットレス注入法
2. 検出器
3. データ解析
4. 定量

＜ 3 日目＞
1. シーケンス（自動分析）
2. メンテナンス

5. 開催会場
・横浜 / 大阪 / 福岡
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

注意）このコースは、Agilent ケミステーション専用のコースです。インテグレータ及び、その他のデータ処理は対象外です。

Agilent 6890/ケミステーション オペレーション基礎

コースコード：GC31（横浜） 定員：8名 9：30～17：00
GC32（大阪） 定員：6名 9：30～17：00

日　程：3日間
受講料：90,000円（消費税別） 型名：H5926A

1. 概要
6890/ ケミステーションシステムの基礎的な操作方法及び、検出器として FID を用いたキャピラリーカラムの注入法について、実習を通して学習します。

2. 対象者
6890 でキャピラリーカラムを使用される方にお勧めします。実習は、下記装置を使用して行います。初めて装置を操作される場合は、事前に取扱説明書を一読されることをお勧めします。

注意）12 ページの ソフトウェアバージョンの確認方法 にて、ソフトウェアのバージョンをご確認の上、お申し込み下さい。（お申し込み受付の際には、OS の種類と共に、ご使用のソフトウェアのバージョンをお伺い致します。）

3. 使用装置
6890 ガスクロマトグラフ
　注入口…スプリット / スプリットレス
　検出器…水素炎イオン化検出器（FID）
6890 用オートサンプラ
6890 用 GC ケミステーション
日本語版ケミステーションのみの対応となります。

4. トレーニングの内容
＜ 1 日目＞
1. ガスクロマトグラフィーについて
2. 6890 の概要
3. ケミステーションの操作
4. キャピラリーカラムの取り付け
5. スプリット注入法

＜ 2 日目＞
1. スプリットレス注入法
2. 検出器
3. データ解析
4. 定量

＜ 3 日目＞
1. シーケンス（自動分析）
2. メンテナンス

5. 開催会場
・横浜 / 大阪
※ 大阪会場はオンデマンドコースです（P20 参照）
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

注意）このコースは、Agilent ケミステーション専用のコースです。インテグレータ及び、その他のデータ処理は対象外です。

キャピラリーカラム／ガスクロマトグラフィーの基礎

コースコード：GC81（八王子）　定員：12名　10：00～16：00
注意）このコースは4名以上での開講となります。

日　　程：1日間
受 講 料：30,000円（消費税別）　　型名：H2615A

1. 概要

キャピラリーカラム / ガスクロマトグラフィーの基本原理、（注入口、カラム、検出器）について学習します。講義中心の入門的なコースです。

2. 対象者

キャピラリーカラム / ガスクロマトグラフィーをこれからお使いになる方にお勧めします。

3. 使用装置

装置は使用しません。

4. トレーニングの内容

1. キャピラリーカラム / ガスクロマトグラフの概要
2. 分離について（カラム効率、分離理論）
3. 注入口の種類と特徴
4. 検出器の種類と特徴
5. ワークシート

5. 開催会場

・八王子

※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

Agilent 5973/5975質量分析計関連カストマトレーニングコース

GCの種類を問わず5973/5975質量分析計をお使いのお客様を対象したコースの関係は以下のようになっております。各コースの受講は全て有料となっております。詳細は各ページをご覧ください。

【Agilent 5973/5975質量分析計関連　カリキュラム パス】

装置据付時のカストマエンジニアによる操作方法ご説明

キャピラリーカラム / ガスクロマトグラフィーの基礎（1日間）
会場：八王子

ガスクロマトグラフィー質量分析法の基礎（1日間）
会場：八王子

Agilent 7890GC/5975MSD　オペレーション基礎（3日間）
Agilent 6890GC/MSD　オペレーション基礎（3日間）
会場：横浜・大阪・福岡

Agilent 7890GC/5975MSD　メンテナンス基礎（1日間）
Agilent 6890GC/MSD　メンテナンス基礎（1日間）
会場：横浜・大阪・福岡

※ 福岡会場は Agilent 7890GC/5975MSD のみ開催

Agilent 7890GC/5975MSD オペレーション基礎

コースコード：MSF1（横浜） 定員：10名 9：30～17：30
MSF2（大阪） 定員： 6名 9：30～17：30
MSF3（福岡） 定員： 4名 10：00～17：30

日　程：3日間
受講料：96,000円（消費税別） 型名：H8967A

1. 概要
7890GC と 5975MSD が組み合わされたシステムの、始動から定性、定量、自動分析までの基本操作を学習します。

注意）本コースは 7890GC を使用したトレーニングコースです。6890GC を使用したコースではありません。

2. 対象者
7890GC/5975MSD ケミステーションシステムを使用される方にお勧めします。
トレーニング受講前に、一度操作をしておいて頂くとより効果的です。

注意）12 ページの ソフトウェアバージョンの確認方法 にて、ソフトウェアのバージョンをご確認の上、お申し込み下さい。（お申し込み受付の際には、OS の種類と共に、ご使用のソフトウェアのバージョンをお伺い致します。）

3. 使用装置
7890GC/5975MSD（EI の操作説明のみとなります）、オートサンプラ（ALS）、ケミステーションシステム。
日本語版ケミステーションのみの対応となります。

4. トレーニングの内容
＜ 1 日目＞
1. システムの概要
2. GC の注入法
3. システムの始動

＜ 2 日目＞
4. チューニング
5. 定性分析（SCAN）

＜ 3 日目＞
6. 定量分析（SIM）
7. シーケンス
8. システムの停止

5. 開催会場
・横浜 / 大阪 / 福岡
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

注意）このコースをお申し込みの際には、ご使用のケミステーションのバージョンをお知らせ下さい。

Agilent 7890GC/5975MSD メンテナンス基礎

コースコード：MSG1（横浜） 定員：10名 9：30～17：30
MSG2（大阪） 定員： 6名 9：30～17：30
MSG3（福岡） 定員： 4名 10：00～16：30

日　程：1日間
受講料：32,000円（消費税別） 型名：H5947A

1. 概要
7890GC と 5975MSD が組み合わされたシステムの日常的なメンテナンスについて、実習を通して学習します。

注意）本コースは 7890GC を使用したトレーニングコースです。6890GC を使用したコースではありません。

2. 対象者
7890GC/5975MSD システムを使用される方にお勧めします。
7890GC/5975MSD オペレーション基礎コース終了程度の基礎知識が必要です。

3. 使用装置
7890GC/5975MSD システム。

4. トレーニングの内容
1. GC 側のメンテナンス
2. MSD 側のメンテナンス
3. コンピュータのメンテナンス（ファイル管理を含む）

5. 開催会場
・横浜 / 大阪 / 福岡
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

Agilent 6890GC/MSD オペレーション基礎

コースコード： MSC1（横浜）　定員：10名　9：30～17：30
　　　　　　　MSC2（大阪）　定員：6名　9：30～17：30

日　程：3日間
受講料：96,000円（消費税別）　型名：H8967A

1. 概要

6890GC と 5973MSD または 5975MSD が組み合わされたシステムの、始動から、定性、定量、自動分析までの基本操作を学習します。

注意）本コースは 6890GC を使用したトレーニングコースです。7890GC を使用したコースではありません。

2. 対象者

6890GC/5973MSD または 5975MSD ケミステーションシステムを使用される方にお勧めします。
トレーニング受講前に、一度操作をしておいて頂くとより効果的です。
5973MSD の場合、ソフトウエアバージョンは G1701AC（J）をご使用頂いている方とケミステーションバージョンにかかわらず拡張解析モードをご使用の方を対象とさせて頂きます。

注意）12 ページの ソフトウェアバージョンの確認方法 にて、ソフトウェアのバージョンをご確認の上、お申し込み下さい。（お申し込み受付の際には、OS の種類と共に、ご使用のソフトウェアのバージョンをお伺い致します。）

3. 使用装置

6890GC/5973MSD または 5975MSD（EI の操作説明のみとなります）、オートサンプラ（ALS）、ケミステーションシステム。
トレーニングで使用する装置は 5973MSD と 5975MSD が混在しています。なお、使用テキストは基本的に 5975MSD 用の物を使用致します。
日本語版ケミステーションのみの対応となります。

4. トレーニングの内容

＜1日目＞
1. システムの概要
2. GC の注入法
3. システムの始動

＜2日目＞
4. チューニング
5. 定性分析（SCAN）

＜3日目＞
6. 定量分析（SIM）
7. シーケンス
8. システムの停止

5. 開催会場

- 横浜 / 大阪

※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

注意）このコースをお申し込みの際には、ご使用のケミステーションのバージョンをお知らせ下さい。

Agilent 6890GC/MSD メンテナンス基礎

コースコード： MSD1（横浜）　定員：10名　9：30〜17：30
MSD2（大阪）　定員：　6名　9：30〜17：30

日　　程：1日間
受 講 料：32,000円（消費税別）　　型名：H5947A

1. 概要
6890GC と 5973MSD または 5975MSD が組み合わされたシステムの、日常的なメンテナンスについて、実習を通して学習します。
注意）本コースは 6890GC を使用したトレーニングコースです。7890GC を使用したコースではありません。

2. 対象者
6890GC/5973MSD または 5975MSD システムを使用される方にお勧めします。
6890GC/MSD オペレーション基礎コース終了程度の基礎知識が必要です。

3. 使用装置
6890GC/5973MSD または 5975MSD システム。

4. トレーニングの内容
1. GC 側のメンテナンス
2. MSD 側のメンテナンス
3. コンピュータのメンテナンス（ファイル管理を含む）

5. 開催会場
・横浜 / 大阪
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

ガスクロマトグラフィー質量分析法の基礎

コースコード： MSE1（八王子） 定員：12名　10：00〜16：00
注意）このコースは4名以上での開講となります。

日　　程： 1日間
受 講 料： 30,000円（消費税別）　　型名：R1927A

1. 概要
ガスクロマトグラフ質量分析計の基礎コース。
用語の基礎からのお話。
Agilent5973、5975 オペレーション基礎の前コース。

2. 対象者
GC は使ったことがあるが、GC/MS は初めてだという方。GC/MS をこれから使い始める方。

3. 使用装置
装置は使用しません。

4. トレーニングの内容
1. GC/MS システムの構成
2. イオン化法の種類と特徴
3. アナライザーの種類と特徴
4. 真空排気システムと検出器
5. データの採取（測定）
6. データの解析と定性 , 定量

5. 開催会場
・八王子
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

ソフトウェア バージョンの確認方法

1）装置コントロール（ICP_MS の場合は ICP-MS トップ）を起動します。

2）メニューより、［ヘルプ］→［バージョン情報］を選択します。

3）画面上に出てきたバージョン情報を読みます。

例）GC ChemStation
Rev.B.03.01　や　Rev B.03.01-SR1 等

例）LC ChemStation
Rev.B.03.01　や　Rev B.03.01-SR1 等

例）GC/MS
MSD ChemStation E.01.01 等

例）ICP-MS
バージョン B.01.01 等

※ バージョンはアルファベット 1 文字と 4 桁の数字以降が該当します。

Agilent 1100/1200 高速液体クロマトグラフ関連カストマトレーニングコース

1100/1200 高速液体クロマトグラフをお使いのお客様を対象したコースの関係は以下のようになっております。各コースの受講は全て有料となっております。詳細は各ページをご覧ください。

【Agilent 1100/1200 高速液体クロマトグラフ　カリキュラムパス】

装置据付時のカストマエンジニアによる操作方法ご説明

高速液体クロマトグラフィーの基礎（1 日間）
会場：八王子

Agilent1200 ケミステーション　オペレーション基礎（2 日間）
会場：横浜・大阪・福岡

Agilent1200 メンテナンス基礎（1 日間）
会場：横浜・大阪・福岡

LC/MS オペレーション基礎（2 日間）
会場：八王子

Agilent1200 ケミステーション オペレーション基礎

コースコード： LCD1（横浜）　定員：10名　9：30～17：00
LCD2（大阪）　定員： 6名　9：30～17：00
LCD3（福岡）　定員： 4名　9：30～17：30

日　　程：2日間
受 講 料：60,000円（消費税別）　型名：H4033A

1. 概要

HPLC ケミステーションの始動、データ取り込み、定性、定量、自動分析の基本操作法を標準サンプルを用いた実習を通して学習します。

2. 対象者

1100、1200 用の HPLC ケミステーションをこれからお使いになる方にお勧めします。初めて装置を操作される場合、受講前に取扱説明書をご一読されると実習がより効果的になります。

注意）12 ページの ソフトウェアバージョンの確認方法 にて、ソフトウェアのバージョンをご確認の上、お申し込み下さい。（お申し込み受付の際には、OS の種類と共に、ご使用のソフトウェアのバージョンをお伺い致します。）

3. 使用装置

HPLC システム（1100、1200）
HPLC ケミステーション

4. トレーニングの内容

＜ 1 日目＞
1．ケミステーションの概要
2．メソッドの編集
3．ダイオードアレイ検出器の最適化
4．基本的なレポート
5．積分

＜ 2 日目＞
1．定量分析（検量線の作用）
2．自動分析（シーケンス）
3．データ分析
4．クロマトグラム解析
5．スペクトル解析

5. 開催会場

・横浜 / 大阪 / 福岡
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

Agilent1200 メンテナンス基礎

コースコード： LCA1（横浜）　定員：10名　9：30～17：00
LCA2（大阪）　定員： 6名　9：30～17：00
LCA3（福岡）　定員： 4名　9：30～17：30

日　　程：1日間
受 講 料：30,000円（消費税別）　型名：H4058A

1. 概要

1100/1200 の基本的なメンテナンスについて学習します。

2. 対象者

1100/1200 をお使いになる方にお勧めします。

3. 使用装置

HPLC システム（1100、1200）

4. トレーニングの内容

1．ケミステーションの診断画面
（インスタント パイロット）
2．トラブルシュート
3．日常のメンテナンス（ポンプ、オートサンプラ、検出器）

5. 開催会場

・横浜 / 大阪 / 福岡
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

Agilent6100シリーズ 四重極 LC/MS オペレーション基礎

コースコード： LCG1（八王子） 定員：6名 9：30～17：30

日　　程： 2日間
受 講 料： 64,000円（消費税別） 型名：R1903A

1. 概要

6100 シリーズ LC/MS ケミステーションの基本的操作方法を習得します。初めて測定する試料に対して、HPLC 及び四重極 MS パラメータを最適化しメソッドを作成するのに必要な知識を主に習得します。

2. 対象者

6100 シリーズ LC/MS をこれからお使いになる方にお勧めします。本コースは四重極 MS に関連する説明のみとなります。

注意 1）HPLC システムの概要およびケミステーションの基本的操作方法を理解している方を対象に行いますので、「Agilent1200 ケミステーション オペレーション基礎」コースと「Agilent1200 メンテナンス基礎」コース受講済みの方、または同程度の知識をお持ちの方に限らせていただきます。（本コースでは、積分や定量計算の基本操作説明を省略いたします。）

注意 2）12ページのソフトウェアバージョンの確認方法にて、ソフトウェアのバージョンをご確認の上、お申し込み下さい。（お申し込み受付の際には、OS の種類と共に、ご使用のソフトウェアのバージョンをお伺い致します。）

3. 使用装置

実機 1 台とオフライン PC を使用します。
原則として最新装置と最新ソフトウェアを用います。
ケミステーション日本語版にも対応いたします。

4. トレーニングの内容

＜ 1 日目＞
1．システムの概要
2．チューニング
3．フローインジェクションアナリシス
＜ 2 日目＞
1．Scan
2．定性分析
3．SIM
4．定量分析
5．メンテナンス

5. 開催会場

・八王子
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

Agilent6400シリーズ トリプル四重極LC/MS オペレーション基礎

コースコード： LCH1（八王子） 定員：6名 9：30～17：30

日　　程： 2日間
受 講 料： 64,000円（消費税別） 型名：R1893A

1. 概要

本トレーニングは、6400 シリーズ、トリプル四重極 LC/MS の基本的操作方法を習得します。初めて測定する試料に対して、四重極 MS パラメータを最適化しメソッドを作成するのに必要な知識を主に習得します。

2. 対象者

6400 シリーズトリプル四重極 LC/MS をこれからお使いになる方にお勧めします。

注意）HPLC システムの概要を理解している方を対象に行ないます。

3. 使用装置

Agilent 6400 実機 1 台、オフライン PC

4. トレーニングの内容

＜ 1 日目＞
1．システムの概要
2．チューニング
3．MS2　Scan
4．MS2　SIM
5．Product Ion Scan
＜ 2 日目＞
1．MRM
2．MS パラメータ自動最適化
3．定量分析
4．メンテナンス

5. 開催会場

・八王子
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

高速液体クロマトグラフィーの基礎

コースコード： LCE1（八王子） 定員：12名 10：00～16：00
注意）このコースは4名以上での開講となります。

日　　程： 1日間
受 講 料： 30,000円（消費税別）　　　型名：H5930A

1. 概要
高速液体クロマトグラフィーの基礎を学習します。

2. 対象者
高速液体クロマトグラフィーをこれからお使いになる方にお勧めします。

3. 使用装置
装置は使用しません。

4. トレーニングの内容
1. 高速液体クロマトグラフィー概論
2. クロマトグラフィーの分離機構
3. カラムハードウェアおよび充填剤
4. HPLC の分離モード
5. HPLC 装置概要

5. 開催会場
・八王子

※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

キャピラリー電気泳動 オペレーション基礎

コースコード： CE51（八王子）　定員：6名　9：30〜17：00

日　　程： 3日間
受 講 料： 90,000円（消費税別）　　　型名：H5940A

1. 概要

分離の基礎を説明し、実習ではキャピラリーのセットからパラメータ設定・定性・定量・自動分析までを行ないます。応用として実サンプル中の有機酸分析や、日常分析に必要なメンテナンス方法も説明します。

2. 対象者

キャピラリー電気泳動を初めて使用される方にお勧めします。実習は下記装置を使用して行います。初めて装置を操作される場合、受講前に取扱説明書を一読されると実習が効果的になります。

3. 使用装置

キャピラリー電気泳動システム
CE ケミステーション
2〜3 名で 1 台の装置を使用します。

4. トレーニングの内容

＜1 日目＞
1. キャピラリー電気泳動の分離の基礎
2. 分離条件の開発方法
3. 再現性を改善するためのポイント
4. 主なアプリケーション

＜2 日目＞
1. 分析にあたっての注意事項
2. キャピラリーゾーン電気泳動の実習と分離の考え方
3. データ採取
4. 自動分析

＜3 日目＞
1. 有機酸分析の実習
2. データ解析
3. 定量操作、レポート印刷
4. その他の解析機能について
5. 日常のメンテナンス

5. 開催会場

・八王子

※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

注意）G7100 シリーズをご利用の方は、本コースは該当しません。

Agilent 7500/ケミステーション オペレーション基礎

コースコード： ICP51（八王子） 定員：6名　10：00～17：00
同一日程でのお申し込みは、1社2名様までとさせていただきますので、ご了承下さい。

日　　程： 3日間
受 講 料： 96,000円（消費税別）　　型名：H8974A

1. 概要
コリジョンリアクションタイプの ICP-MS の基礎原理と Agilent7500 cs,cx,ce の起動から、定性・定量分析までの基本操作方法を、実習を通して学習します。また、Agilent7500 cs,cx,ce の基本的なメンテナンスについても説明します。

2. 対象者
装置納入後の方で、コリジョンリアクションタイプ Agilent7500（cx,cs,ce）および ICP-MS ケミステーションをこれからお使いになる方を対象としています。必ず事前に一度操作をされてから受講して頂くようにお願いいたします。また、ICP-MS の基礎知識が必要となります。

3. 使用装置
Agilent7500 cx
ICP-MS ChemStation
実機 1 台とオフライン PC を使用します。

4. トレーニングの内容
1. コリジョンリアクションタイプ ICP-MS の基礎と Agilent7500 の概要
2. Agilent7500 の起動
3. 標準モードのチューニング操作
4. 定性分析
5. リアクションガスモードのチューニング操作
6. シーケンスによる定量分析
7. データ解析
8. メンテンス
9. ICP-MS ChemStation の応用操作
10. その他

5. 開催会場
・八王子
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

注意）尚、受講申し込みの際には Agilent7500 の装置の種類をお知らせください。
（Agilent7500 cx，Agilent7500 ce，Agilent7500 cs）
ICP-MS 本体正面右に表示されています。

注意）ソフトウェア ICP-MS MassHunter をご利用の方は、本コースは該当しません。

Agilent 7500/マスハンター オペレーション基礎

コースコード： ICP61（八王子） 定員：6名　10：00～17：00
同一日程でのお申し込みは、1社2名様までとさせていただきますので、ご了承下さい。

日　　程： 3日間
受 講 料： 96,000円（消費税別）　　型名：H8974A

1. 概要
コリジョンリアクションタイプの ICP-MS の基礎原理と Agilent7500cx,cs の起動から、定性・定量分析までの基本操作方法を実習を通して学習します。また Agilent7500cx,cs の基本的なメンテナンスについても説明します。

2. 対象者
装置納入後の方で、コリジョンリアクションタイプ Agilent7500（cx,cs,ce）および ICP-MS MassHunter を今後お使いになる方を対象としています。必ず事前に一度操作をされてから受講して頂くようにお願いいたします。ICP-MS の基礎知識が必要となります。

3. 使用装置
Agilent7500 cx
ICP-MS MassHunter
実機 1 台とオフライン PC を使用します。

4. トレーニングの内容
1. コリジョンリアクションタイプ ICP-MS の基礎と Agilent7500 の概要
2. Agilent7500 の起動
3. 標準モードのチューニング操作
4. 定性分析
5. リアクションガスモードのチューニング操作
6. シーケンスによる定量分析
7. データ解析
8. メンテンス
9. ICP-MS MassHunter の応用操作
10. その他

5. 開催会場
・八王子
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

注意）尚、受講申し込みの際には Agilent7500 の装置の種類をお知らせください。
（Agilent7500 cx，Agilent7500 ce，Agilent7500 cs）
ICP-MS 本体正面右に表示されています。

注意）ソフトウェア ICP-MS ChemStation をご利用の方は、本コースは該当しません。

Agilent 7700/マスハンター オペレーション基礎

コースコード：ICP71（八王子）定員：6名　10：00～17：00
同一日程でのお申し込みは、1社2名様までとさせていただきますので、ご了承下さい。

日　程：3日間
受講料：96,000円（消費税別）　型名：H8974A

1. 概要

コリジョンリアクションタイプのICP-MSの基礎原理とAgilent7700x,sの起動から、定性・定量分析までの基本操作方法を実習を通して学習します。またAgilent7700x,sの基本的なメンテナンスについても説明します。

2. 対象者

装置納入後の方で、コリジョンリアクションタイプAgilent7700（x,s）およびICP-MS MassHunterを今後お使いになる方を対象としています。必ず事前に一度操作をされてから受講して頂くようにお願いいたします。ICP-MSの基礎知識が必要となります。

3. 使用装置

Agilent7700 x
ICP-MS MassHunter
実機1台とオフラインPCを使用します。

4. トレーニングの内容

1. コリジョンリアクションタイプICP-MSの基礎とAgilent7700の概要
2. Agilent7700の起動
3. 標準モードのチューニング操作
4. 定性分析
5. リアクションガスモードのチューニング操作
6. シーケンスによる定量分析
7. データ解析
8. メンテンス
9. ICP-MS MassHunterの応用操作
10. その他

5. 開催会場

・八王子
※ 開催日程は巻末のスケジュール表をご覧下さい。

注意）尚、受講申し込みの際にはAgilent7700の装置の種類をお知らせください。
ICP-MS本体正面右に表示されています。

注意）Agilent7500をご利用の方は、本コースは該当しません。

カストマトレーニングのお申し込みの方法

トレーニングの受講は、必ず事前にお申し込みが必要です。

1. ご希望のコースと日程が決まりましたら、「受講申込書」に必要事項をご記入の上、弊社カストマコンタクトセンタまでFax又はホームページよりお申し込み下さい。受講のお申込は先着順に受け付けております。（「受講申込書」は本書の最終項にございます。）

※ ご希望コースの空き状況につきましては、弊社のホームページでご覧いただけます。

※ お申込の締切は、コース開催日の2週間前まで、または定員に達した時点までとさせていただきます。また、受講希望者が定員の半数に満たない場合はコース開催を中止させて頂く事がありますので、予めご了承下さい。

※ 同じお客様（会社）にて、同一コース、同一日程の3名以上の申し込みはお断りをする場合がございます。

2. お申込を受付けてからおおむね48時間以内（土・日・祭日を除く）に、折返し回答を致します。また、受講申込書の内容を確認させていただきます。**万が一、48時間以内の回答が無い場合は、お手数ですが、フリーダイヤル 0120-477-111 にご連絡下さい。** 折返し電話のない場合は、お申し込みが受理されていない可能性がございます。

3. トレーニングセンターより、お客様宛て「受講決定通知書」を郵送にて送付いたします。この**「受講決定通知書」**は、受講初日にお持ちいただき担当講師にご提出下さい。

＊お申し込みの手順＊

ホームページまたは本誌にて
コースの日程を確認

ホームページアドレス
www.agilent.com/chem/jp

受講申込書をFaxまたは
WEBからオンライン申し込み

フリーファックス
0120-565-154

48時間以内（土・日・祭日を除く）に
回答
（申込書の記載事項の確認と日程の回答）

トレーニングセンターより
お客様宛に受講決定通知書を郵送

申し込み手続き完了

●お申し込みに関するお問い合わせは

フリーダイヤル 0120-477-111
（土、日、祭日を除く9：00～18：00）

オンデマンドコースの申込み方法

オンデマンドコースとは、特に開催日程を決めずに、お申込み者が2名様以上に達した場合に開催するトレーニングコースです。通常のトレーニングコースと同様に、弊社カストマコンタクトセンターまでFaxにて「受講申込書」をお送り下さるか、弊社ホームページ（オンライン）からお申込み下さい。開催が決定した場合、弊社よりご連絡申し上げます。

受講料および決定通知書について

1. カストマトレーニングの受講は全て有料となっております。トレーニング受講後に、アジレントテクノロジーまたは代理店の担当営業者より、受講料のご請求をさせていただきます。
2. 受講料にはテキスト代・実習機材・設備使用料が含まれております。一部のコースを除き、無料の昼食をご用意させていただいております。（昼食を必要とされない方はお申し出下さい）
3. お断りなくトレーニングコースの改廃・価格改訂を行うことがありますので、予めご了承下さい。
4. トレーニングセンターより、お客様宛てに**「受講決定通知書」**をトレーニング開始日**1週間前までに郵送**いたしますので、カストマトレーニング受講日当日にご提出下さい。

【新規弊社製品をご購入のお客様へ】

ご購入された装置1台につき、該当するコースを1名様1回に限り無償受講を受付致します。それ以外の受講は、全て有償とさせていただきます。また、LC, GC/MSの新規装置をご購入のお客様は、連続受講に限り、該当するオペレーション基礎コースとメンテナンス基礎コースを無償受講することができます。受講可能なコースにつきましては、お客様の担当営業もしくは弊社カストマコンタクトセンタまでお問い合わせ下さい。なおトレーニングの無償受講は、**据付終了日より1年以内**とさせていただきます。

受講期間中のご注意

1. 筆記用具・お手持ちの「受講決定通知書」をご持参下さい。
2. 受講日当日はコース開始の5分前までに会場にお集まり下さい。各会場、コース毎に開始時間が異なります。事前にご確認下さい。
3. トレーニング初日について

八王子会場	：Agilent Technologies受付で来客バッジを受け取って下さい。トレーニングセンターまでご案内いたします。
横浜会場	：西川計測株式会社トレーニングセンター（YBPウエストタワー2階）へお越し下さい。
大阪会場	：金陵電機株式会社トレーニングセンター（金陵ビル3階）へお越し下さい。
福岡会場	：新川電機株式会社分析カスタマセンター（ヤマエ博多駅南ビル4階）へお越し下さい。

4. 遅刻または早退される場合は、必ず事前に各トレーニングセンターにご連絡下さい。
5. 宿泊の必要な場合は本カタログ 22・24・26・28ページの「会場近郊のホテルのご案内」をご参照の上、ホテルに直接お申し込み下さい。
6. 会場には駐車場はございませんので、他の交通機関をご利用下さい。

その他の注意

1. 受講申し込み手続き終了後の**受講者の変更は、コース開催の1週間前迄**にトレーニングセンターにご連絡下さい。やむを得ず**キャンセルなさる場合（日程変更を含む）、コース開催の2週間前迄**お受けいたします。但し、その後再び予約される場合、他のお客様が優先となりますので予めご了承下さい。
2. なお**受講者の変更**、ならびに**日程変更**につきましては、**1回のみ**とさせていただきます。
3. **コース開催の2週間前を過ぎてキャンセルなさる場合、キャンセル料をいただくことがあります**のでご注意下さい。
4. **コース開催日の2週間前になっても受講者の人数が定員の半数に満たない場合は、開催を取りやめる場合があります。**予めご了承下さい。
5. 地震・台風などの天災地変により、やむなくトレーニング中止の判断をさせていただく場合がございます。その際、追加の受講料をいただくことなく、次回以降のトレーニングに参加していただけますが、それ以上の責はご容赦ください。

カストマコンタクトセンタ　ご連絡先　Tel 0120-477-111

八王子会場ご利用の場合

〔八王子会場〕
アジレント･テクノロジー株式会社
トレーニングセンター
〒192-8510 八王子市高倉町9-1
電話 0120-477-111

電車のご利用：
JR八高線　北八王子駅（東側）徒歩2分
アジレント･テクノロジー内
JR八王子～JR北八王子　5分
JR拝　島～JR北八王子　10分

※八高線は本数が少ないのでご注意下さい。
JR東京～JR八王子　中央線快速65分
JR新宿～JR八王子　中央線快速50分

バスのご利用：
① 東京方面からの方は、JR中央線日野駅または豊田駅より八王子駅行、長房団地行バス利用、高倉町または大和田坂上下車3分。
② 大月、高尾、横浜方面からの方は、八王子駅北口より、日野駅または豊田駅行バス大和田坂上下車3分。
③ 京王線で新宿方面からの方は、京王八王子駅下車、西東京ビル前のバス停より、日野駅または豊田駅行バス大和田坂上下車3分。

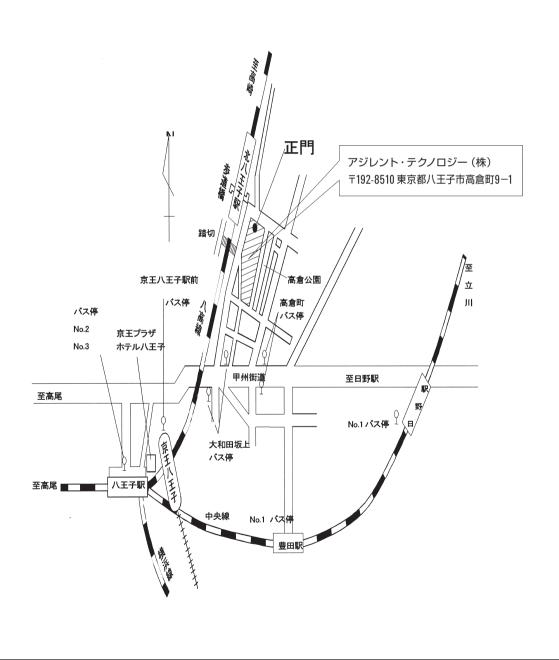
タクシーのご利用：
豊田駅、JR八王子駅、京王八王子駅からタクシー。「北八王子のアジレント･テクノロジー」まで。料金は1000円程度。

会場には駐車場はございませんので、他の交通機関をご利用ください。

<八王子会場近辺のホテル>

ホテル名	TEL	交通案内
京王プラザホテル八王子	0426-56-6700	JR 八王子駅北口前
八王子ホテルニューグランド	0426-45-0015	JR 八王子駅　徒歩13分
八王子プラザホテル	0426-46-0111	JR 八王子駅　徒歩5分
シーズンイン八王子	0426-80-2315	JR 八王子駅北口　徒歩7分
マロウドイン八王子	0426-23-7111	JR 八王子駅北口　徒歩3分
八王子アーバンホテル	0426-60-7111	JR 八王子駅南口　徒歩1分

八王子会場案内図

正門
アジレント・テクノロジー（株）
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9−1
北八王子駅
踏切
高倉公園
京王八王子駅前
バス停
高倉町
バス停
バス停
No.2
No.3
京王プラザ
ホテル八王子
甲州街道
至日野駅
至高尾
至立川
日野駅
No.1 バス停
大和田坂上
バス停
京王八王子
至高尾
八王子駅
中央線
No.1 バス停
豊田駅
横浜線

横浜会場ご利用の場合

〔横浜会場〕
西川計測株式会社
分析営業本部トレーニングセンター
〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134
YBP ウエストタワー 2階
電話 045-338-1485

カストマトレーニングのお申し込み、日程変更などに関するお問い合わせはフリーダイヤル0120-477-111（P20参照）にお願いいたします。

http://www.nskw.co.jp/chem/

最寄駅：
相模鉄道線　天王町駅　徒歩4分
横浜〜天王町　5分
JR横須賀線　保土ヶ谷駅　徒歩11分
横浜〜保土ヶ谷　3分

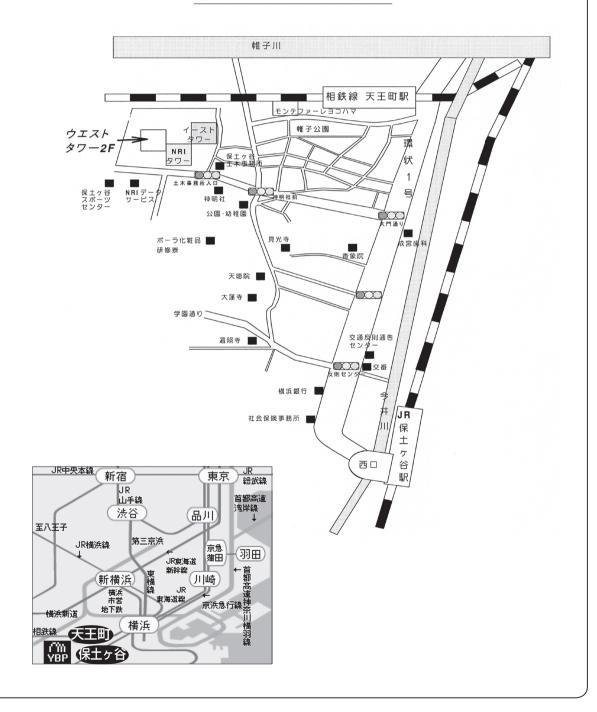
YBP（横浜ビジネスパーク）ウエストタワー2階

＜横浜会場近辺のホテル＞

ホ　テ　ル　名	T　E　L	交　通　案　内
ホテルキャメロットジャパン	045-312-2111	横浜駅　西口より徒歩5分
横浜エクセルホテル東急	045-311-1682	横浜駅　西口より徒歩1分
横浜国際ホテル	045-311-4782	横浜駅　西口より徒歩3分

☆ 上記3ホテルをご予約の際は、「西川計測　カストマトレーニング受講参加」とお伝え頂ければ割引価格で宿泊が出来ます。

横浜会場案内図

帷子川
相鉄線 天王町駅
モンテファーレヨコハマ
ウエスト
タワー2F
イースト
タワー
NRI
タワー
帷子公園
保土ヶ谷
土木事務所
土木事務所入口
保土ヶ谷
スポーツ
センター
NRIデータ
サービス
神明社
神明社前
公園･幼稚園
環
状
1
号
大門通り
成宮歯科
ポーラ化粧品
研修寮
見光寺
香象院
天徳院
大蓮寺
学園通り
遍照寺
交通反則通告
センター
交番
反則センター
横浜銀行
社会保険事務所
今
井
川
JR
保土ヶ谷駅
西口
JR中央本線
新宿
東京
JR
総武線
JR
山手線
首都高速
湾岸線
渋谷
品川
至八王子
JR横浜線
第三京浜
京急
蒲田
羽田
JR東海道
新幹線
新横浜
東
横
線
川崎
首都高速神奈川横羽線
横浜
市営
地下鉄
JR
東海道線
京浜急行線
横浜新道
横浜
相鉄線
天王町
YBP
保土ヶ谷

大阪会場ご利用の場合

〔大阪会場〕
金陵電機株式会社
トレーニングセンター
〒532-0033 大阪市淀川区新高3-3-11
金陵ビル3階
電話 06-6394-1163

カストマトレーニングのお申し込み、日程変更などに関するお問い合わせはフリーダイヤル0120-477-111（P20参照）にお願いいたします。

http://www.kinryo-electric.co.jp

アクセス
三国駅より徒歩約5分。またはJR新大阪駅よりタクシーで約15分。
最寄駅：阪急宝塚線 三国駅
阪急宝塚線 梅田駅～阪急宝塚線 三国駅：8分
（JR 大阪駅～ 徒歩 ～阪急宝塚線 梅田駅：徒歩 5 分）

最寄からのルート
阪急宝塚線三国駅の改札を出て右側に進んで突き当たりの階段を降り、西方向に50mほど歩くと国道176号線に出ます。その角を左折し100mほど進むと金陵ビルがあります。
当日は金陵ビル3F LCトレーニングルームへ直接お越しください。

＜大阪会場近辺のホテル＞

ホ テ ル 名	T E L	交 通 案 内
ホテルサンルート梅田	06-6373-1111	地下鉄御堂筋線中津駅より 徒歩3分 阪急線梅田駅より 徒歩5分
ホテルコムズ大阪	06-6374-1111	地下鉄御堂筋線中津駅前 阪急線梅田駅より 徒歩6分
新阪急ホテルアネックス	06-6372-6600	JR大阪駅より 徒歩5分 阪急梅田駅茶屋町口より 徒歩3分 地下鉄御堂筋線梅田駅より 徒歩5分

大阪会場案内図

ローソン
↑至宝塚
三国駅
ヴェール
阪急三国
MMビル
金光教
三国教会
ファミリーマート
居酒屋
むか井
ロイヤルホスト
ファミリー
マート
有料駐車場
有料駐車場
駐輪場
回転すし
とれとれ屋
R176
ラーメン屋
ダイヤパレス三国
米山薬品工業
至梅田↓
阪急 宝塚線
セブン
イレブン
動物病院
金陵電機株式会社
3F トレーニングセンター
谷山建材店
ガスト

福岡会場ご利用の場合

〔福岡会場〕
新川電機株式会社
分析カスタマセンター
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-1-9
ヤマエ博多駅南ビル4F
電話 092-451-4086
FAX 092-451-8887
http://www.shinkawa.co.jp

カストマトレーニングのお申し込み、日程変更などに関するお問い合わせはフリーダイヤル0120-477-111（P20参照）にお願いいたします。

博多駅筑紫口を出てホテルクリオコートの交差点を右に進み、ヨドバシカメラがある音羽交差点を左折します。am/pmの前を通過し5分ほど大きな通りを道なりに進みますと「博多駅東3丁目」のバス停があります。

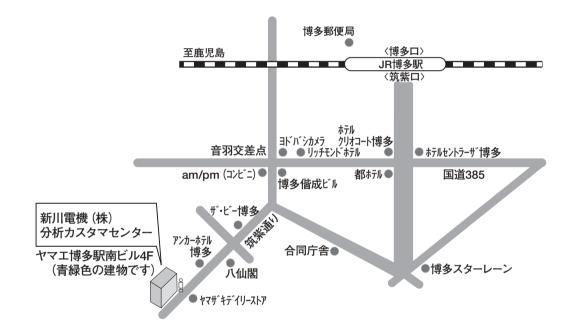
バス停の目の前にあるヤマエ博多駅南ビル（青緑色のビル）の4Fになります。

＜福岡会場近辺のホテル＞

ホ テ ル 名	T E L	交 通 案 内
リッチモンドホテル博多駅南	092-433-0011	博多駅から徒歩約5分 弊社まで徒歩約7分
ホテルクリオコート博多	092-472-1111	博多駅から徒歩約1分 弊社まで徒歩約11分
ホテルセントラーザ博多	092-461-0111	博多駅から徒歩約1分 弊社まで徒歩約11分
ザ・ビー博多	092-415-3333	博多駅から徒歩約8分 弊社まで徒歩約4分
アンカーホテル博多	092-432-1211	博多駅から徒歩約9分 弊社まで徒歩約3分

（右ページの案内図をご覧下さい）

福 岡 会 場 案 内 図

博多郵便局
至鹿児島
〈博多口〉
JR博多駅
〈筑紫口〉
ホテル
クリオコート博多
ヨドバシカメラ
リッチモンドホテル
音羽交差点
ホテルセントラーザ博多
am/pm（コンビニ）
博多偕成ビル
都ホテル
国道385
新川電機（株）
分析カスタマセンター
ヤマエ博多駅南ビル4F
（青緑色の建物です）
ザ・ビー博多
アンカーホテル
博多
筑紫通り
合同庁舎
八仙閣
博多スターレーン
ヤマザキデイリーストア

＜トレーニングコース日程＞ 2010.11 ～ 2011.4

マイクロアレイ関係

コ　ー　ス　名	会　場	コースコード
Agilent DNA マイクロアレイ　遺伝子発現プロトコル操作実習（R1087A）	八王子	BIO21
Agilent DNA マイクロアレイ　Genomics プロトコル操作実習（H2620A/004）	八王子	BIO41
Agilent DNA マイクロアレイ　miRNA プロトコル操作実習（H2620A/011）	八王子	BIO61

ガスクロマトグラフ関係

コ　ー　ス　名	会　場	コースコード
Agilent 7890/ケミステーションオペレーション基礎（H5926A）	横　浜	GCA1
	大　阪	GCA2
	福　岡	GCA3
Agilent 6890/ケミステーションオペレーション基礎（H5926A）	横　浜	GC31
	大　阪	GC32
キャピラリーカラム／ガスクロマトグラフィーの基礎（H2615A）	八王子	GC81

ガスクロマトグラフ／質量分析計（GC/MS）関係

コ　ー　ス　名	会　場	コースコード
Agilent 7890GC/5975MSD　オペレーション基礎（H8967A）	横　浜	MSF1
	大　阪	MSF2
	福　岡	MSF3
Agilent 7890GC/5975MSD　メンテナンス基礎（H5947A）	横　浜	MSG1
	大　阪	MSG2
	福　岡	MSG3
Agilent 6890GC/MSD　オペレーション基礎（H8967A）	横　浜	MSC1
	大　阪	MSC2
Agilent 6890GC/MSD　メンテナンス基礎（H5947A）	横　浜	MSD1
	大　阪	MSD2
ガスクロマトグラフィー質量分析法の基礎（R1927A）	八王子	MSE1

※ 本スケジュールは日程を変更する場合がございます。最新情報はホームページをご覧ください。

www.agilent.com/chem/jp

上記 web サイトより（トレーニング / イベント / e - セミナー）→（トレーニングコースのご案内）をお選び頂き、「トレーニングコース詳細」にて最新情報をご確認いただけます。

※下記の日程の数字は全てコース開始日を示します。

※ オンデマンドコースについて　～人数が **2 名様**以上集まりましたら開催いたします。

詳細はカストマコンタクトセンタまでお問い合わせください。　0120-477-111

マイクロアレイ関係

<table>
<tr><th>日　数</th><th>11 月</th><th>12 月</th><th>1 月</th><th>2 月</th><th>3 月</th><th>4 月</th></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="6">※ 開催日はホームページをご覧ください</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="6">※ 開催日はホームページをご覧ください</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="6">※ 開催日はホームページをご覧ください</td></tr>
</table>

ガスクロマトグラフ関係

<table>
<tr><th>日　数</th><th>11 月</th><th>12 月</th><th>1 月</th><th>2 月</th><th>3 月</th><th>4 月</th></tr>
<tr><td rowspan="3">3</td><td>10</td><td>15</td><td></td><td>8</td><td>16</td><td>13</td></tr>
<tr><td>24</td><td></td><td>12</td><td>16</td><td></td><td>13</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>23</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td></td><td></td><td>12</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="6">※ オンデマンドコース</td></tr>
<tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>16</td><td></td><td></td></tr>
</table>

ガスクロマトグラフ / 質量分析計（GC/MS）関係

<table>
<tr><th>日　数</th><th>11 月</th><th>12 月</th><th>1 月</th><th>2 月</th><th>3 月</th><th>4 月</th></tr>
<tr><td rowspan="3">3</td><td>9, 30</td><td>14</td><td>11</td><td>15</td><td>15, 29</td><td>12</td></tr>
<tr><td>16</td><td>14</td><td>18</td><td>22</td><td></td><td>5</td></tr>
<tr><td></td><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">1</td><td>12</td><td>3, 17</td><td>14</td><td>18</td><td>18</td><td>1, 15</td></tr>
<tr><td>19</td><td>17</td><td>21</td><td>25</td><td></td><td>8</td></tr>
<tr><td></td><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td>25</td></tr>
<tr><td></td><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td>19</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td></td><td></td><td></td><td>4</td><td></td><td>28</td></tr>
<tr><td></td><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td>22</td></tr>
<tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>17</td><td></td><td></td></tr>
</table>

＜トレーニングコース日程＞ 2010.11 ～ 2011.4

高速液体クロマトグラフ関係

コ ー ス 名	会 場	コースコード
Agilent1200 ケミステーション オペレーション基礎（H4033A）	横 浜	LCD1
	大 阪	LCD2
	福 岡	LCD3
Agilent1200 メンテナンス基礎（H4058A）	横 浜	LCA1
	大 阪	LCA2
	福 岡	LCA3
Agilent6100 シリーズ　四重極 LC/MS システム（R1903A）	八王子	LCG1
Agilent6400 シリーズ　トリプル四重極 LC/MS システム（R1893A）	八王子	LCH1
高速液体クロマトグラフィーの基礎（H5930A）	八王子	LCE1

キャピラリー電気泳動関係

コ ー ス 名	会 場	コースコード
キャピラリー電気泳動　オペレーション基礎（H5940A）	八王子	CE51

誘導結合プラズマ質量分析関係

コ ー ス 名	会 場	コースコード
Agilent 7500/ ケミステーション オペレーション基礎（H8974A）	八王子	ICP51
Agilent 7500/ マスハンター オペレーション基礎（H8974A）	八王子	ICP61
Agilent 7700/ マスハンター オペレーション基礎（H8974A）	八王子	ICP71

※ 本スケジュールは日程を変更する場合がございます。最新情報はホームページをご覧ください。

www.agilent.com/chem/jp

上記 web サイトより（トレーニング / イベント / e - セミナー）→（トレーニングコースのご案内）をお選び頂き、「トレーニングコース詳細」にて最新情報をご確認いただけます。

※下記の日程の数字は全てコース開始日を示します。

※ オンデマンドコースについて　～人数が **2 名様**以上集まりましたら開催いたします。

詳細はカストマコンタクトセンタまでお問い合わせください。　0120-477-111

高速液体クロマトグラフ関係

日　数	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
2	17		19		9	26
		1	26			6
			19			
1	19		21		11	28
		3	28			8
			21			
2	4				23	
2	24			22		
1				18		

キャピラリー電気泳動関係

日　数	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
3				8		26

誘導結合プラズマ質量分析関係

日　数	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
3	30				8	
3	10	8	26	8		13
3	16		18	15		19

【記入例】カストマトレーニングコース受講申込書

申込書は，1 コースにつき 1 枚ずつご提出願います.
2 コース以上まとめてお申し込みの場合は，次頁の申込書をコピーしてご使用下さい.
また，受講の申し込みはインターネットサイト上からも受け付けております．www.agilent.com/chem/jp

<table>
<tr><td colspan="2">お申込日</td><td colspan="3">2010 年　××月　××日</td></tr>
<tr><td rowspan="5">ご希望コース</td><td rowspan="2">コースコード</td><td rowspan="2">MSC1</td><td>第1希望日程</td><td>2010 年××月××日～　2010 年××月××日</td></tr>
<tr><td>第2希望日程</td><td>2010 年××月××日～　2010 年××月××日</td></tr>
<tr><td>機器コントロール（PC）種類</td><td colspan="3">☐ なし
☑ ChemStation　☐ MassHunter
（下記の項目をご記入下さい．）
言語：☑ 日本語　☐ 英語
O S：☐ Windows Vista　☑ Windows XP　☐ Windows 2000　☐ Windows NT
バージョン：E.02.00.　＊バージョン確認方法は各コース内容掲載頁でご確認下さい.
記入例）E.02.00.</td></tr>
<tr><td>装置型名</td><td colspan="3">ICPMSコースのみご記入下さい　☐ cx　☐ ce　☐ cs　☐ x　☐ s</td></tr>
<tr><td>装置 Serial No.（マイクロアレイコースは Barcode No.）</td><td colspan="2">US0000 ××××
＊受講形式に限らず, 必ずご記入願います</td><td>注意）Serial No. は機器の正面または背面に記載された，「アルファベット 2 文字 + 数字 8 桁」の番号です.</td></tr>
<tr><td colspan="2">受講形式</td><td colspan="3">☑ 有償
☐ 無償 ：装置据付後1年未満のお客様に限ります（Serial No. にて確認いたします）</td></tr>
<tr><td rowspan="11">ご連絡先</td><td>フリガナ</td><td colspan="3">アジレントテクノロジーカブシキガイシャ</td></tr>
<tr><td>会社名</td><td colspan="3">アジレント・テクノロジー株式会社</td></tr>
<tr><td>所　属</td><td colspan="3">技術部　第一課</td></tr>
<tr><td>フリガナ</td><td colspan="2">アジ　レンタ</td><td>アジ　レンコ</td></tr>
<tr><td>お名前</td><td colspan="2">申込者
あじ　廉太</td><td>受講者
あじ　廉子</td></tr>
<tr><td>受講者の方の国籍</td><td colspan="3">☑ 日本　☐ その他（　　）</td></tr>
<tr><td>会社ご住所</td><td colspan="3">〒 ××× - ××××
東京都 ×××××××××××</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">電話 ××× − ××× − ××××</td><td>FAX ××× − ××× − ××××</td></tr>
<tr><td>E-mail アドレス</td><td colspan="3">××××××× @ ×××××××.com</td></tr>
<tr><td>ご希望の連絡方法</td><td colspan="3">☐ 電話　☐ E-mail　☑ どちらでもよい</td></tr>
<tr><td>弊社 営業担当者（代理店を含む）</td><td colspan="3">会社：分析株式会社　担当者名：分析太郎　☐ 分らない</td></tr>
<tr><td>通信欄</td><td>ご不明点ご質問等をご記入下さい.</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">弊社E-mail 情報配信</td><td colspan="3">☑ 希望する　☐ 希望しない　☐ 既に受信中</td></tr>
</table>